

交流センターだより

おおとし



題名: プラントンうめー
お名前: 藤村大夢さん

No.124
令和元年
7月号

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 人口 13,808 世帯数 6,672
開館時間 8時30分～17時15分 (行政窓口) TEL 922-2461 令和元年6月1日現在

おおとし夏まつりを開催します！



日 時：8月3日（土）18：00～21：00

場 所：大歳地域交流センター前駐車場



8月3日（土）は、恒例のおおとし夏まつりです！もちまき、ステージ、総踊り、夏まつり大抽選会など、盛りだくさんのプログラムに加え、焼き鳥、フランクフルト、生ビールなど模擬店も多数出店予定です！今年も皆様のご来場をおまちしています！

※ 雨天の場合は大歳地域交流センター前駐車場で縮小開催します。（舞台は中止）

※ 駐車場はありません。自転車や徒歩でまつり会場へお越しください。

自転車でお越しの方は所定の場所へ駐輪してください。

※ 今年もシャトルバスを運行します。運行時間は7月15日号配布の運行表をご覧ください。



○詳細は7月15日号配布の「おおとし夏まつりプログラム」をご覧ください。

分館対抗バレーボール大会結果報告

5月19日（日）維新百年記念公園スポーツ文化センターアリーナにて開催しました第42回分館対抗バレーボール大会の結果を報告します。

【男子の部】

優勝 中矢原
準優勝 岩富
3位 上矢原



【女子の部】

優勝 岩富
準優勝 上矢原
3位 下湯田
上湯田下
(合同チーム)



分館対抗ソフトボール大会結果報告

6月9日（日）榎野川運動公園にて開催しました第62回分館対抗ソフトボール大会の結果を報告します。

【Aブロック】

優勝 今井下
準優勝 下湯田
3位 上矢原A
勝井



【Bブロック】

優勝 中矢原A
準優勝 岩富
3位 高井
上湯田上



文化・スポーツ部会からのお知らせ

①第10回三世代グランドゴルフ大会を開催します

日時：8月24日（土）8時30分～11時

※集合時間は8時

場所：大歳小学校グラウンド

対象：小学4年生以上のどなたでも参加可

持参物：運動できる服装、帽子、タオル、飲み物

申込み方法：8月9日までに、大歳自治振興会（TEL 920-1700）まで御連絡ください。

※老人クラブの皆様が指導して下さいます。

多くの方の参加をお待ちしております！

②健康づくり・絆・交流の集いを開催します ～グランドゴルフ大会～

日時：7月21日（日）8時30分～

場所：大歳小学校グラウンド

対象：概ね60歳以上の方

締切：7月10日（水）

※9月4日の山口市民スポーツ大会の選手選考を兼ねます。ルールは当日周知します。



太陽クラブからのお知らせ

～野菜スタンプで遊ぼう！～



藤本百合枝先生をお招きして、野菜スタンプで遊びます。

日時：7月26日（金）10時～13時

場所：大歳地域交流センター 和室

募集人数：未就園児とその親子

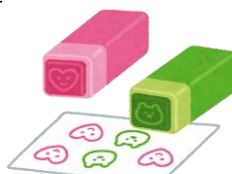
（夏休み中の兄弟も参加可）

定員：15組

申込：080-5207-5059

（山根）

締切：7月11日（木）



大歳みんなのヨガ教室からのお知らせ

無料体験講座を開催します！

日時：7月14日（日）

場所：大歳地域交流センター 和室

申込み：大歳地域交流センター

（922-4035）まで御連絡ください。

i) 認知症予防・改善ヨガ

9:00～10:00（60分）

主に60～90代の方々が参加されており、認知症の傾向、持病をお持ちの方、リハビリなど、自分の健康を自分で作って行きたい方にお勧めです！（定員15名）



ii) ペーシックヨガ

10:30～12:00

主に30～70代の方々が参加されており、痩せるポーズや、腰痛・肩こりの改善を促すヨガを中心に行います。（定員15名）



大歳地区社会福祉協議会からのお知らせ

～お花作りお手伝いください～

大歳地区社会福祉協議会では、9月14日に敬老祝賀会を開催します。つきましては、参列者の方々にお渡しするペーパーフラワー作りを、お手伝いくださる方、募集します！

日時：8月 5日

19日

26日

9月 2日

9日



※いずれも9:30～12:00

持参物：ハサミ、お手拭き

問い合わせ先：080-2904-8193

（大窪）

※申込み不要です。お誘い合わせの上、御参加ください。お1人でも参加可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



～大歳地域交流センターからのお知らせ～

！喫煙場所が変更になります！

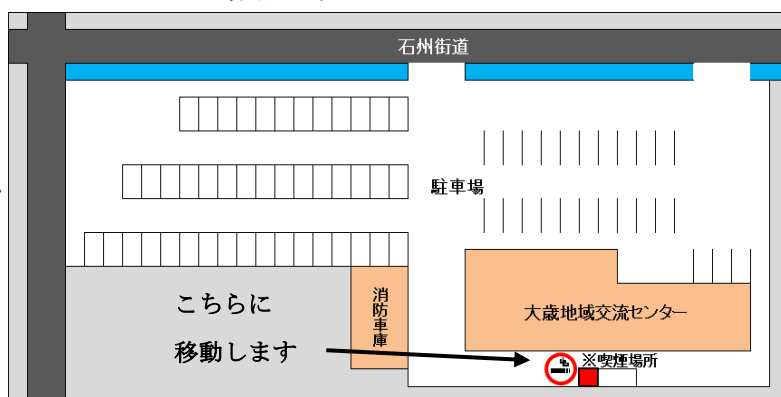
改正健康増進法の公布に伴い、令和元年7月1日から、学校・病院・児童福祉施設・行政機関の庁舎等の敷地内において、以下の3つの条件を全て満たす場所以外での喫煙が禁止となりました。

- ①喫煙場所と非喫煙場所を明確に区別すること
- ②喫煙することが出来る場所であることが認識できる標識を掲示すること
- ③施設を利用する者が喫煙のため以外には通常立ち入ることのない場所であること



したがって、大歳地域交流センターでは、喫煙場所を下図のとおり（交流センター裏側）に移動することといたしました。

喫煙される方には不自由をおかけいたしますが、御協力よろしくお願いいたします。



大人の居場所～はつらつクラブ～

地域交流センターでみんなで楽しく過ごしましょう！

会員制ではありませんので、どなたでも、お好みのメニューの時だけでも、気軽に御参加くださいね！

内容：☆歌声喫茶（今話題の歌・懐かしい思い出の歌を歌いましょう！）

☆コーヒブレイク！

日 時：7月20日（土）

13時30分～15時30分

場 所：大歳地域交流センター2階 講堂

参加費：100円

持参物：なし

問い合わせ先：080-2904-8193

（大窪）



母推さんの子育て応援講座

～虫歯予防教室を開催します～

大切な歯を守るために正しい歯磨きの仕方を教わりませんか？歯科衛生士さんのお話と実習を行います。

日 時：7月10日（水）

10時～12時（受付9時30分～）

場 所：大歳地域交流センター 和室

対 象：乳幼児とその保護者

持参物：歯ブラシ、コップ、タオル

定 員：15組（先着順）

申 込：大歳地域交流センター

（TEL 922-4035）

※7/1（月）から申込み受け付け



【大歳地区7月の行事予定】

- 1日（月）燃やせないごみの日
- 6日（土）おとし防災の日（10:00～12:00）
地撮り山口大歳（12:30～17:00）
- 10日（水）母推さん子育て応援講座（10:00～12:00）
- 11日（木）金属・小型家電製品
大歳地区がん検診（9:00～15:00）
- 12日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）
- 14日（日）大歳みんなのヨガ無料講座
（9:00～10:00、10:30～12:00）
- 17日（水）びん・かん
- 20日（土）大人の居場所（13:30～15:30）



- 20日（土）ふしの川クリーンキャンペーン（7:30～）
青少協夜間パトロール（9:00～）
- 21日（日）健康づくり・絆・交流の集い（8:30～）
- 26日（金）子育てサークル太陽クラブ（10:00～13:00）
ぶっくん来館日（15:30～16:00）
- 27日（土）キッズフェスティバル（14:00～）
- 28日（日）キッズフェスティバル（～8:30）
- 30日（火）古紙ペットボトル分別収集（大歳①）
- 31日（水）古紙ペットボトル分別収集（大歳②）

※木曜日はプラ容器包装分別収集



創作舞踊「群青」～回天に散った学徒兵の生涯～

洞くっ・フラメンコ in 景清洞

1994（平成6）年10月16日、秋吉台の景清洞の暗がりが、徐々に海底に沈んだ回天の内部に変化していきました。時は昭和20年7月25日。人間魚雷といわれ、爆薬を積み込んで敵艦に体当たりする回天の出撃を6日後に控え、和田少尉は最後の出撃訓練に出発しました。ところが光の回天基地では最も熟練した技術をもっているはずの和田少尉の回天はイルカが海から飛び上がるような異様な行動を繰り返した後、海底に沈んで浮き上がってきませんでした。舵の故障で海底に激突したまま航行不能となった回天。艦内の酸素がすべてなくなるまでおよそ13時間。死を待つだけの暗い海底で和田少尉は何を思い、何を願って、時を過ごしたのか。今や誰も知ることのできないその思いをよみがえらせ、フラメンコによる創作舞踊で表現するという画期的な舞台が幕を開けたのです。「群青」と名付けられたこの舞踊劇をシナリオ・企画・制作したのが大歳に住んでいる篠田レイ子さんです。市井の一市民が渾身の力をふるって制作したその舞台の「輝き」を残したいという彼女の願い。それに応えるのも歴史を学ぶ者の役割でしょう。彼女の「自分史」は小さな歴史の一コマを彩り豊かに表現しています。



篠田レイ子さん

篠田さんの和田少尉との出会いはこの舞台から10年前、山口放送のドキュメンタリー「死者たちの遺言～回天に散った学徒兵の軌跡～」でした。磯野恭子さんが作ったこのドキュメンタリーは文化庁芸術祭優秀賞など各賞を総なめし、ぜひ全国の人々にも観てもらいたいという磯野さんの願いに応じて、翌年NHK教育テレビで再放送されるという異例の扱いも受けました。和田稔という学徒兵のナイーブな遺言は篠田さん（当時は光永姓）に衝撃を与えました。和田少尉の日記は「わだつみのこえ消えることなく」として出版され、当時山口高校の三年生だった篠田さんの息子・博保さんが「13時間」という評論にまとめ、文化祭で発表しました。彼は、回天の中での最後の時間にしばって、和田少尉が何を未来に託したかを想像しています。こうして「群青」の構想が次第に篠田さんの中で成長していきました。

最後の最も重要な登場人物は彼女の実弟でフラメンコダンサーのファニート篠田氏です。当時彼女が夫とともに開いていたピアノラウンジ「ファニート」からわかるように、弟は彼女の誇りでありました。山口市がフランシスコ・サビエルの誕生地であるスペインのパンブローナ市と姉妹都市関係にあることもあって、



篠田さんは世界を股にかけて活躍していた弟と共に山口にもフラメンコを広げたいと思っていました。激しく妖艶なダンスのイメージを壊して、フラメンコが人間の内面を表現できる舞踊であることを知ってもらうためには、和田少尉を主人公にして回天の悲劇を創作舞踊にすることは絶好の題材でしたが、なにしろ金も組織も知名度ありません。県や市へ何度もでかけ、話をすすめた彼女のエネルギーには感服の限りです。同時に山口女子大（現・県立大）のフラメンコサークルの学生を中心に「群青」の舞台づくりが進んでいきました。次回はこれだけ多くの人をひきつけた和田稔少尉の人間史をたどってみます。

（大歳史談会、文責：武波義明）